

2025 年度 在宅ホスピスボランティア 養成講座 in 系島

在宅ホスピスとは人生の最期の時期を、入院ではなく住み慣れた我が家で、苦痛や不安を取り除くための医療を受けながら生活することです。医療・看護・介護がチームになってその方らしい暮らしを支えます。地域社会とのつながりやちょっとした気配りを届ける「在宅ホスピスボランティア」は、そのチームの中でも欠かせない役割を担っています。

今年も以下の要領で、在宅ホスピスボランティア養成講座をひらきます。系島ではこの講座の受講生を中心に、2014年に発足した在宅ホスピスボランティアの会「ヴィオラ」が活動をしています。全講義を受講された方には、修了証とボランティア手帳を交付します。

在宅ホスピスについて学びたい方、ボランティアに参加したい方のご受講をおまちしています。

日程：2025年10月18日(土)～11月27日(木)

会場：系島市健康福祉センター あごら

	日時	カリキュラム	講師(敬称略)	場所
第1回	10月18日(土) 13:30～16:30	オリエンテーション・在宅ホスピスとは何か? アドバンス・ケア・プランニング(もしバナ)	佐々木隆光 小畑麻乙	研修室I
第2回	10月21日(火) 13:30～16:30	在宅ホスピスボランティアと法律 終末期の介護	市丸健太郎 山口俊弘	栄養指導室
第3回	11月1日(土) 13:30～16:30	症状と薬の理解 コミュニケーション	半田啓輔 田中千恵美	視聴覚室
第4回	11月11日(火) 13:30～16:30	介護実習 在宅ホスピスと社会資源	北村啓宣 平野頼子	視聴覚室
第5回	11月27日(木) 13:30～16:30	在宅ホスピスボランティアの実際 グループミーティング・修了式	ヴィオラ 世話人	視聴覚室

佐々木隆光(さくらのクリニック・医師)／小畑麻乙(系島医師会・ソーシャルワーカー)／市丸健太郎(よりそい法律事務所・弁護士)／山口俊弘(系島医師会病院・看護師)／半田啓輔(系島医師会病院・医師)／田中千恵美(アクトグレースサポート株式会社・保健師)／北村啓宣(訪問看護ステーション TOMO 西・作業療法士)／平野頼子(緩和ケア支援センターコミュニティ・ふくおか在宅ホスピスをすすめる会・ケアマネジャー・看護師)

▶受講料：無料

▶定員：20名 応募多数の場合は書類選考を行う場合があります

▶申込先：系島市社会福祉協議会(裏面参照)

▶申込方法：本紙裏面に必要事項を記入の上、郵送・FAXでお申込ください。

郵送・FAXでの申し込みが難しい場合は、092-322-2801(三苦)までお問い合わせください。

▶締め切り：10月10日(金)※途中からの履修についてはお問い合わせください。



福岡県委託事業 主催：ふくおか在宅ホスピスをすすめる会 / 福岡県

共催：いとしま在宅ホスピスボランティアの会ヴィオラ / 系島医師会 メディカルカフェ

後援：福岡県系島保健福祉事務所 / 系島市社会福祉協議会

【申込先】系島市社会福祉協議会

FAX:092-324-3166

郵 送:〒819-1105 系島市潤1丁目22-1

在宅ホスピスボランティア養成講座 受講申込書

フリガナ	申込日	2025 年 月 日
氏 名	年 齢	歳
〒	性 別	男性・女性
住 所		
電話番号	FAX 番号	E-mail
職業・所属		
資格・特技		
ボランティアの経験 有・無 どのような活動ですか？		
◆本講座を受講される理由をご記入ください		
◆受講終了後、実際にボランティア活動は可能ですか？可能でしたら頻度を教えてください (例 週1回 月1〜2回)		

- ▶ この参加申込書で知りえた情報は、本業務を行う目的以外には使用しません。
- ▶ 営利目的、布教活動、宣伝などの場合は、講義開始後であっても受講をお断りします。
- ▶ 感染症流行や天候等により中止や延期となる場合があります。
その際は前日までにご連絡をいたしますので、必ず連絡の取れる連絡先をお知らせください。
- ▶ 会場は感染対策を行い実施します。発熱や咳などの体調不良時、身近に感染症陽性の方・濃厚接触者がいる場合は参加をお控え下さい。

【会場のご案内】

系島市立健康福祉センター

あごら 視聴覚室／研修室2

〒819-1106 系島市潤1丁目22-1

無料駐車場あり

JR筑肥線「系島高校前」駅より徒歩13分

市街地巡回線シティーバスが「前原駅南口」「系島高校前駅南口」から出ています

詳しくは系島市のウェブサイトをご確認ください

